

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

7月といえば、笹の葉さらさら七夕さま♪最近では梅雨の時期に当たってしまいますが、旧暦では梅雨明けの時期でした。伝統的七夕といい、今年は8/22(火)がその日。旧暦では毎度、月齢が上弦の月の頃で、その月の形を、天の川を渡る舟に見立てたなんて話もあります。また、7月で月といえば1969年、アポロ11号が月面着陸しました。着陸したのは「静かの海」と呼ばれる場所で、ウサギの顔の部分です。梅雨の中休み、また梅雨明けの頃、月が見えたらそんなお話を思い浮かべるのも面白いのではないのでしょうか？

(by 星降るボトル)

開館時間：15：00～21：30

☆ 7月の見頃の時間は19：30ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



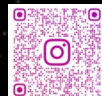
Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# くらぶちこども天文台

## 2023★7月の星空

つゆ おつ だんだん は わりあい たか きせつ  
梅雨も落ち着き、段々と晴れる割合が高くなる季節  
ほし がつ みな なに  
がやってきました。さて、星と7月といえば皆さん何  
おも う がつ ちゅうじゆん す  
を思い浮かべるでしょうか。7月も中旬を過ぎる  
つきあ すく とき あま がわ み  
と、月明かりの少ない時は、うっすらと天の川が見え  
いちなん いちど てあ どうかん  
るようになってきます。一年に一度の出会いを、当館  
みあ  
で見上げてみませんか？



# 今月の星座

北

西



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

誕生星座は、【おとめ座】【てんびん座】が見ごろで、早い時間には【しし座】と春の星座で作る『春の大三角』『春の大曲線』が、また、遅い時間には【さそり座】とともに『夏の三角』も楽しめるようになります。しかし、当館での天の川の“匂”にはまだ少し早く、東側の街明かりが薄雲などで拡散され明るいあまり人間の眼では認識できません。

# 星空トピックス『嬉し涙と洗車雨』

7月7日といえば『七夕』。遊んでばかりで仕事を投げ出してしまった結果、天の川の両端に引き離されてしまった織姫と彦星が一年に一度出会うことを許された日とされています。

## ◇ そもそも7月7日ってまだ梅雨ですが…

そんな物語から、7月7日は織姫星（こと座のベガ）や彦星（わし座のアルタイル）を見上げてみよう！と思う方も多いと思います。しかし、ちょっとまって、7日ってまだまだ梅雨時期で晴れる時なんて

稀ですよ。じゃあなんで七夕に空の上を題材に

した伝統があるのでしょうか。

## ◇ そもそも旧暦の話でした

実は、この七夕の伝統ができたのは日本がまだ旧暦の頃。今とは約一ヶ月の差があり、旧暦の七夕は現在でいえば8月のころ。実際は梅雨明けした後の伝統だったのです。現在でもこの旧暦の七夕は『伝統的七夕』といわれ、倉渚ではこの旧暦に沿った七夕祭りも開催されています。



といっても、必ず晴れるという日でもないですよ。実は、七夕の日に降る雨は織姫さまの『嬉し涙』、七夕の前日に降る雨は彦星さまが織姫さまを迎えに行く牛車を磨く洗車雨ともいわれているんですよ！